

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	言語情報処理特論		
英文授業科目名	Topics in Human Language Processing		
開講年度	2007年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	廣瀬 友紀		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
hirose@boz.c.u-tokyo.ac.jp	http://homepage.mac.com/yuki_hirose/uec/FileSharing21.html

【主題および達成目標】
<p>言葉（自然言語）を聞いたり読んだりして理解するという人間の営みは、それがなぜ可能なのかということに改めて考え及ばないほど自然な、自動的なものに思える。この授業では、人間の言語情報処理のしくみについて、理論的検討を経て得られる仮説を、実験や調査をとおして検証するという方法論を中心に検討する。言語処理と一口にいても、音声、語彙、統語、意味、文脈などの様々なレベルの情報の処理が関わってくる。この授業ではそれらの概観を行いつつ、主に構文レベルの情報処理について中心的に取り扱う。</p>

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】

【授業内容とその進め方】
<p>スライドを用いた講義および学生による文献紹介（発表）。メンバー構成、人数によっては、何かプロジェクトに取り組む可能性もある。</p>

電気通信大学 平成19年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業内外の課題（レポート・発表 等）および授業への貢献を総合評価する。具体的には、以下の義務がある。

- 1.各学生1回、別紙リストに挙げられた文献から割り当てられたしたものを発表する。
- 2.自分の担当以外の文献について、要約・感想を1枚にまとめて毎回提出する。

【オフィスアワー：授業相談】

毎週授業後。

【学生へのメッセージ】

【その他】

http://homepage.mac.com/yuki_hirose/uec/FileSharing21.html

上記ウェブサイトは、各種資料のダウンロード用です。また、履修者への連絡事項など必要に応じて掲載します。初回の授業でパスワードを配布します。